

会 議 録

会議名	平成 28 年度第 3 回東浦町文化財保護審議会	
開催日時	平成 28 年 11 月 17 日 (木) 午前 10 時から午前 11 時 30 分まで	
開催場所	東浦町郷土資料館 講座室	
出席者	委員	石原弘幸氏、河合美三男氏、伊藤岱二氏、鈴木勝美氏、福岡猛志氏、高部淑子氏、鬼頭秀明氏
	事務局	河合教育部長、平林生涯学習課長、楠文化財係長、右田主査
欠席者	なし	
議題等	1 開会 2 あいさつ 3 視察研修について 4 乾坤院山門について 5 平成28年度知多地方文化財保護委員会連絡協議会について 6 その他 7 閉会	
傍聴者の数	なし	
審議内容	<p>◆開会 次第に従い会議を開会する。</p> <p>◇会長あいさつ 知多地方文化財保護委員会連絡協議会研修会では、皆様のご協力により無事終えることができた。午後の部は雨が降ってきてしまったが、見学先やボランティアさんのおかげで他市町の委員の方からもお褒めの言葉をいただいた。</p> <p>◆教育部長あいさつ 本日は教育長が別の公務で欠席のため、代わりにあいさつをさせていただきます。国民文化祭の一環で、10月30日に文化センターで行われた祭囃子フェスタでは総勢 700 名の方にご参加いただいた。参加者のアンケートの内容は、地域の伝統文化の魅力を再認識できた、継承の大切さを実感できたなど、実施の意義を感じられた結果であった。</p> <p>◇会長 次第に従い議事を進める。 次第 3 「議題（1）視察研修について」を議題とし、事務局へ説明を求め、委員の意見を募る。</p> <p>◆事務局 現在東浦町では、緒川村郷蔵の保存について、課題を抱えている。</p>	

については、保存活用の方法や費用、文化財指定の経緯など他市町の事例の視察を考えている。県内の郷蔵の中から2ヶ所若しくは3ヶ所に行ってみたいと思う。文化財等として指定されているものは、尾張旭市、知立市、設楽町、春日井市、西尾市に所在している。

◇委員

行先の方向や、新しいものと古いものを見るということで、瀬戸市、春日井市、尾張旭市のものかどうか。

◇委員

異議なし。

日程は、全員参加できる2月1日（水）で決定。

◇会長

次第4「報告事項（1）乾坤院山門について」を報告事項とし、事務局へ説明を求め、委員の意見を募る。

◆事務局

6月30日付けで乾坤院より町指定文化財の乾坤院山門の修理届が提出された。修理内容は、火災で損じた山門の大棟と降り棟の部分の修理で、損傷・炭化部分を新規部材で補修を行い、その上を箱棟の銅板で包むというもので、応急修理である。

◇委員

指定文化財の修理で、7月中旬に工事を完了しなければならないような、手続きに問題は。指定文化財の姿を変更することになるので、教育委員会の判断は必要でなかったのか。

◆事務局

修理内容や補助金の支出について、最終的に決定するのは教育委員会であるが、審議会の意見を聞いて判断したい。

◇委員

文化財の修理として、修理内容や工法が妥当なのか、建築の専門家に見てもらって確認や検討をする必要があると思う。

◆事務局

町文化財保護条例において、指定文化財の現状変更の場合は、教育委員会の許可が必要であり、修理の場合は届出をすることになっている。修理の場合でも、一部は恒久的なものになってしまうので、専門家の意見を聞いて進めていきたい。

◇委員

無くなってしまうことは仕方のないこともあるが、そこに何かあったと

	<p>いうことを知ってもらうために看板があってもよいと思う。何があれば、説明もしやすいと思う。指定文化財だけを残せばよいわけではないと思う。</p> <p>◇会長 次に、次第4「報告事項（2）平成28年度知多地方文化財保護委員会連絡協議会について」を報告事項とし、事務局へ説明を求める。</p> <p>◆事務局 10月28日（金）に文化センターにて研修会を実施した。午前中は、石原会長が「緒川の街並にいきる文化財 郷蔵」と題して発表し、午後からは、雨が降っていたが緒川地区の文化財を東浦ふるさとガイド協会の案内により徒歩で散策した。5市5町の参加者は57名であった。</p> <p>◇会長 次に、次第の5の「その他」に移ることとする。</p> <p>◆事務局 村木砦の案内板設置、来年1月29日に入海神社で実施する文化財消防訓練について報告する。</p> <p>◇会長 他に意見がないようなので、本日の会議日程をすべて終了した旨を告げ閉会とする。</p>
備考	なし